

公益社団法人日本老年精神医学会 個人情報保護方針

制定・施行 2018年5月9日

方針

公益社団法人日本老年精神医学会（以下、本学会といたします）では、個人情報の保護に関する関係法令に基づき以下に掲げる基本的な方針を定め、本学会の会員ならびに本学会の活動に係る非会員の個人情報の取得・利用・管理等における安全性に関して配慮し、適切な有効活用及び保護を行うことで、個人の利益を保護することを目標に今後とも努力をまいります。

・個人情報の定義

個人情報とは、会員ならびに本学会の活動に係る非会員の氏名、生年月日、住所、各種コード等、その他当該個人が識別できるもの（他の情報と照合し、特定の個人を識別できるものを含む）を指します。

・取得について

個人情報の取得は、原則として、直接本人から同意を得て利用目的に必要な範囲に限りこれを行います。

・個人情報の開示、訂正、削除について

ご提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、学会事務局までご連絡ください。学会事務局が責任を持って対応いたします。ご請求者がご本人であることを確認の上、所定の手続きに基づき対応させていただきます。ただし、運営上最低必要な個人情報は削除できません。

・利用について

個人情報の利用は、利用目的に必要な範囲に限りこれを行います。

・利用目的

当学会では次の業務に利用するため、会員の個人情報を収集いたします。

1. 学会発表
2. 本学会が主催・共催・後援または協力するセミナー・シンポジウム等の案内の送付
3. 会員名簿の作成
4. 事務局からの連絡・事務手続き
5. 委員会等における会員相互の連絡

6. 選挙等における会員相互の連絡
7. 本学会が主催・共催または講演するセミナー・シンポジウム等の演者、機関誌の査読等、学術活動に関する依頼
8. ポイント・専門医資格に関する問い合わせ対応・事務手続き
9. ポイント・心理士資格に関する問い合わせ対応・事務手続き
10. その他、上記利用目的に付随する事項

・提供の制限について

取得した個人情報、法令に基づくものを除き、本人の事前の承諾なしに第三者に提供いたしません。

・安全確保の措置について

個人情報の適正な取扱いの確保に必要な措置を講じ、その措置について、継続的に見直し、改善を行います。個人情報を取り扱う従業者に対しては、必要かつ適切な監督を行います。また、業務の全部又は一部を外部に委託する場合は、委託先に対して、安全性を担保し、必要かつ適切な監督を行います。

・情報の正確性について

個人情報を管理するに当たって、常に正確な情報を維持していきたいと考えます。本人又は代理人からの開示、訂正、利用停止等の求めがあった場合は、必要な確認を行ったうえで、所定の手続きに基づき可能なかぎり迅速に対応いたします。

・本方針の更新について

本学会は、理事会の承認に基づき上記方針を改定することがあります。その場合、すべての改定はホームページ上で公表いたします。

・教育・監督

本学会は、個人情報を事務局に取り扱わせるにあたって、個人情報の安全管理が図られるように継続的な教育を実施すると共に、適切な監督を行います。

・General Data Protection Regulation (GDPR) について

Japanese Psychogeriatric Society is conforming GDPR, currently GDPR policy is preparing. You can refer for our private policy here.

The General Data Protection Regulation (GDPR) adopted by EU member countries fortifies data privacy rights, given individuals control over when and how personal information is gathered and used. GDPR mandates go into effect May 25, 2018.

・個人情報の保護に関するお問い合わせ先

公益社団法人日本老年精神医学会

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 2F

Tel : 03-5206-7434 FAX : 03-5206-7757 E-mail : rouseijim@nqfm.ftbb.net